「生産緑地保全・活用方針」の策定に係る農業委員との意見交換会について

資料４

開催日：令和８年　９月２８日（月）　＠産業振興センター会議室　　農業委員　計１３名
　　１０月２２日（木）　＠産業振興センター会議室

◆方針策定の目的：都市農地が有する多面的な機能を将来にわたって維持・向上させるため、保全に関する基本的な考え方と活用の方向性を明確化する
◆方針の位置づけ：杉並区産業振興計画に包含し、杉並区みどりの基本計画との整合を図る

農業委員からの主な意見

（１）残すべき農地について

重点地域を定めると、それ以外の地域の農地は残す必要がないと受け止められてしまう可能性があるのでは。
日当たりや土壌などの条件がいい農地や、数が限られる大きな農地を優先的に保全してはどうか。

（２）農地の活用について

多世代が一緒に取り組めるコミュニティガーデンとして活用してはどうか。
地域で盛り上がれるイベントができる農地があるといい。
収穫した野菜をその場で食べられる場所があれば、農に親しみを感じる区民が増えるのでは。
農福連携農園や農業公園を増やしてはどうか。
農業ボランティアの方が自由に使える農園があってもよい。
農地は貴重な勉強の場ともなるので、学校教育との連携を深めてはどうか。